

メールアドレス流出に関するお詫び

この度、「松竹ジャパングランプリ全国オーディション 2019」にエントリーされた一部の方に電子メールを送信する際、弊社の不手際により同報者にメールアドレスが表示される形で一斉送信してしまった事が判明いたしました。

対象の方々には、多大なご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。このような事態を招いたことを重く受け止め、個人情報の取り扱いに対して厳重に注意すると共に、運用及び管理体制について再度見直し、再発防止に努めてまいります。

1、経緯

2019年10月20日(日)12時05分に、『松竹ジャパングランプリ全国オーディション 2019』にエントリーされた方々へ、リバイバルオーディションのご案内のメールを送信しました。その後、当該メールを受信された方からのご指摘を受け、本来「BCC」にて送信すべきところ、392件のメールアドレスを「TO」欄に記載した状態で送信していた事が判明しました。

2、流出情報

メールアドレス(392件)

3、現状の対応

当該電子メールの送信先の方々に、内容の報告・誤送信のお詫びと共に、当該メールの削除のお願いをいたしました。

誤送信の原因究明に時間を要し、報告が遅くなりました事をお詫び申し上げます。

4、発生の原因

一斉メールを送信する際に、宛先の入力先の確認作業を怠った事が原因です。

5、再発防止策について

今後、複数宛先にメール送信を行う際には、宛先の入力先(TO、CC、BCC)を複数名の従業員で確認してから送信することを徹底いたします。

また、従業員に対して、個人情報保護の重要性についての教育を徹底し、全社的な情報管理体制の強化に取り組み、再発防止に努めてまいります。

【本件に関するお問合せ先】

松竹芸能株式会社内 松竹ジャパングランプリ事務局

japangp@shochiku.co.jp